

2022年度 日本工学院専門学校											
ネットワークセキュリティ科											
情報系資格対策講座 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	東堂 隼平			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
高専卒業後、富士通株式会社にシステムエンジニアとして入社。セキュリティソリューション本部に配属後、2年間、主に公共系システムのNW設計・セキュリティ等を担当。応用情報技術者試験、CCSI (Certified Cisco Systems Instructor) を保有。											
授業概要											
IPAが主催する国家試験・情報処理技術者試験に合格することを目的とします。合格までの学習を通して、高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能を習得し、実践的な活用能力を身に付けます。											
到達目標											
学習到達度に応じたコース設定を行い、各コースにて目標とする国家試験を設定します。午前免除試験に合格していない（午前免除を失効した学生含む）は、ITパスポート試験（IP）を目指します。午前免除試験に合格した学生は、基本情報技術者試験（FE）を目指します。午前免除試験に合格した学生で、情報セキュリティ分野に特化したい学生は、情報セキュリティマネジメント（SG）を目指します。基本情報技術者試験に合格した学生は、応用情報技術者試験（AP）を目指します。											
授業方法											
資格試験の対策として、過去問題の演習を通して、理解不足のテーマを洗い出し、理解を深めることが重要です。授業では、過去問演習を中心にを行い、合格までに必要な基本知識と応用力を養成します。											
成績評価方法											
課題	50%	過去問の点数の増減を基に評価する									
平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
過去問演習では必ず自ら考えて解き、不正解だった問題や理解があやふやな問題については、放置せず、教科書に戻り該当箇所の理解を深めたり、教員に聞くなどしてください。また、授業時間以外に必ず復習し、理解の定着を図りましょう。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 基本情報技術者試験の午前免除資格の必要性、今後の進め方を理解する										
第2回	過去問演習と演習の解説 (1) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第3回	過去問演習と演習の解説 (2) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第4回	過去問演習と演習の解説 (3) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第5回	過去問演習と演習の解説 (4) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
ネットワークセキュリティ科	
情報系資格対策講座 3	
第6回	過去問演習と演習の解説(5) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第7回	過去問演習と演習の解説(6) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第8回	過去問演習と演習の解説(7) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第9回	過去問演習と演習の解説(8) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第10回	過去問演習と演習の解説(9) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第11回	過去問演習と演習の解説(10) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第12回	過去問演習と演習の解説(11) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第13回	過去問演習と演習の解説(12) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第14回	過去問演習と演習の解説(13) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第15回	過去問演習と演習の解説(14) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる